

理科学習指導案

単元名：動物のからだのつくりとはたらき

「神経のはたらき」

(全 12 時間扱い中 第 12 時)

授業日時 2019 年 9 月 12 日 (木) 第 5 校時

授業学級 2 年 D 組

授業会場 第 2 理科室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

生徒は、動物の頭の中のつくりをスケッチし、理解することができる。

(2) 授業のポイント

- ・セキツイ動物が進化した理由を考える場面で、進化した理由が生存のためであることを理解した。
- ・脳の数に着目して鶏頭を解剖することを通して、脳のつくりを観察する。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導 入	1. 動物の頭の中のつくりはどのようなものかを予想する。	○「頭の中を見たことある人いますか。」 ○「動物の頭の中はどのようなつくりをしているのか、絵を描いてみましょう。」	3
	【学習問題】：動物の頭の中はどのようなつくりをしているのだろうか。		
	2. 予想を発表し、全体で意見を共有する。	◇事前に予想のスケッチを何人かの生徒に模造紙に書いてもらう。 ○「目と脳はつながっていると思いますか。」	7
	【学習課題】脳と目のつながり方に着目して、鶏頭を解剖しよう。		
展 開	3. 鶏頭を解剖する際の注意点を説明する。	◇実験に使う鶏に感謝を忘れない。 ★ピンセット、鶏頭、トレイ、ゴム手袋 ◇書画カメラで手元を映す。	5
	4. 鶏頭を解剖し、頭の中のつくりを観察する。	○「脳はどんな形や大きさをしていますか。」 ○「目と脳をつないでいるものが視神経です。」 ◇摘出した脳の写真をスライドで見せる。	18
	5. ニワトリの頭の中をスケッチし、動物の頭の中のつくりを考察する。	○「鶏頭を解剖した様子を、ワークシートにスケッチしてみましょう。」 ○「感覚器官は神経でつながっていることが分かりましたね。」	7
	6. 解剖を通して学んだことをまとめる。	【評価】動物の頭の中のつくりをスケッチし、理解することができる。	5
終 末	7. 授業を振り返る。	◇授業を通して分かったことをワークシートに記入する。	5